



高崎市議会



SHINPU KAIHO

令和5年夏号

発行所 高崎市議会新風会広報局
発行責任 新風会広報局
〒370-8501 群馬県高崎市高松町35番地1
新風会ホームページ
http://www.shinpukai.com/

5月臨時会

新風会からのごあいさつ

日頃より新風会の活動に対してご理解とご支援、また、ご指導を賜りまして誠にありがとうございます。
去る4月23日、統一地方選挙が実施され、高崎市においても市議会議員の選挙が行われました。
改選後、新風会では2人の新人と1人の元職に入会していただき、8期の柴田和正会長をリーダーに19人でスタートすることができました。
高崎市議会の中で最大党派としての責務を担い、5月19日の臨時会において、新風会所属の時田裕之議長、大竹隆一副議長を選出しました。
また、常任委員会等においても委員長、副委員長を多く選出し、議

市議会議員選挙後の初議会が令和5年第2回臨時会として、5月19日に開かれました。
また、臨時会に併せ、選挙後の新たな新風会の編成と役員が最終ページに掲載のとおり、構成されました。

臨時会の概要
まず議長、副議長の選挙が行われ、議長に時田裕之議員、副議長に大竹隆一議員が共に24票で選出されました。2人とも新風会所属です。
また、各常任委員会委員および議会運営委員会委員が選任されました。
議案等の審議では、低所得の子育て世帯に対して児童一人当たり5万円の

子育て世帯生活支援特別給付金の支給についての専決処分の報告1件、承認4件、議案4件が承認・可決・同意されました。

6月9日から26日まで令和5年第3回定例会が行われました。特別委員会が設置され、委員と正副委員長が選任されました。また、報告5件、補正予算、農業委員会委員の任命等の議案36件、議員提出議案1件及び意見書案1件が同意・可決されました。なお、請願1件は不採択となりました。

補正予算
一般会計補正予算では次のような支援策等が示され、可決されました。歳入歳出それぞれ29億8919万1千円を追加し、歳入歳出総額はそれぞれ1708億6969万円となりました。

高齢者のみの世帯の方が、コロナ感染症や持病の悪化などで買い物が困難となった際、電話一本で家庭に食料品などを届ける「コロナ感染等高齢者世帯買い物SOSサービス」業
養育する家庭への支援、福祉施設への支援、認定農業者等への支援、土地改良区への支援等

6月定例会

高崎市議会
総務常任委員会
議長 時田 裕之
副議長 大竹 隆一
委員 丸山 和久、石川 徹、高橋 淳

市民経済常任委員会
委員長 青柳 隆
委員 白石 隆夫、渡辺 幹治、時田 裕之、渡辺 隆宏

建設水道常任委員会
委員長 樋口 哲郎
委員 柴田 和正、後閑 賢二、長壁 真樹、青木 和也

議会運営委員会
委員長 後藤 彰
委員 石川 徹、大竹 隆一、白石 隆夫、根岸 赴夫

環境施設建設 特別委員会
委員長 丸山 和久
副委員長 長壁 真樹
委員 石川 徹、柄沢 高男、渡辺 幹治

都市集客施設整備 特別委員会
委員長 根岸 赴夫
副委員長 柴田 和正
委員 時田 裕之、青木 隆和、渡辺 隆宏

総務常任委員会
副委員長 松本 賢一
委員 丸山 和久、石川 徹、高橋 淳

市民経済常任委員会
副委員長 柄沢 高男
委員 大竹 隆一、根岸 赴夫、後藤 彰

建設水道常任委員会
委員 柴田 和正、後閑 賢二、長壁 真樹、青木 和也

議会運営委員会
副委員長 青木 和也
委員 石川 徹、大竹 隆一、白石 隆夫、根岸 赴夫

環境施設建設 特別委員会
委員長 丸山 和久
副委員長 長壁 真樹
委員 石川 徹、柄沢 高男、渡辺 幹治

都市集客施設整備 特別委員会
委員長 根岸 赴夫
副委員長 柴田 和正
委員 時田 裕之、青木 隆和、渡辺 隆宏

総務常任委員会
委員 丸山 和久、石川 徹、高橋 淳

市民経済常任委員会
委員 白石 隆夫、渡辺 幹治、時田 裕之、渡辺 隆宏

建設水道常任委員会
委員 柴田 和正、後閑 賢二、長壁 真樹、青木 和也

議会運営委員会
委員 石川 徹、大竹 隆一、白石 隆夫、根岸 赴夫

環境施設建設 特別委員会
委員 石川 徹、柄沢 高男、渡辺 幹治

都市集客施設整備 特別委員会
委員 時田 裕之、青木 隆和、渡辺 隆宏

建設水道常任委員会
委員 柴田 和正、後閑 賢二、長壁 真樹、青木 和也

議会運営委員会
委員 石川 徹、大竹 隆一、白石 隆夫、根岸 赴夫

環境施設建設 特別委員会
委員 石川 徹、柄沢 高男、渡辺 幹治

都市集客施設整備 特別委員会
委員 時田 裕之、青木 隆和、渡辺 隆宏

子育て支援・定住人口 増加対策特別委員会
委員長 大竹 隆一
委員 白石 隆夫、青柳 隆、高橋 淳

防災・危機管理対策 特別委員会
委員長 後閑 賢二
委員 松本 賢一、後藤 彰、大河原 吉明、樋口 哲郎

政務活動費減額の

継続に関する条例が制定される

令和5年第3回高崎市議会定例会の最終日である6月26日に、政務活動費30%減額を今後4年間継続する条例が賛成多数で制定されました。この条例の提案は各派代表者会議において新風会が行ったものです。各派代表者会議メンバーが提案者となり、議員提出第1号議案として上程

されました。これまでコロナ対策で高崎市も財政的に負担が大きく、議会運営にかかる歳出を削減して執行部の対応に少しでも協力できる体制としました。現在の段階で議会費の減額は、全国でもほとんど例がありません。内容については、6月1日の上毛新聞に掲載されました。

議員の発言時間に関する

申し合わせ事項が決定

コロナ禍で短縮していた、議員の発言時間に関する申し合わせ事項を、今後4年間継続することが、議会運営委員会で決定しました。申し合わせ事項では、本会議における一般質問時間は答弁を含め30分としました。このことにより質問と答弁のテンポが良くなり聞いている方も分かりやすくなりました。また質問者の数も増え6月議会では22

人が一般質問を行いました。委員会における発言時間は、6月議会及び12月議会においては、答弁を含まず15分を上限としました。9月議会及び3月議会では、30分を上限としました。さらに定例会期中以外の委員会においても15分を上限とすることが決定しました。これらの内容については、6月3日上毛新聞に掲載されました。

新風会主催の新人研修会開催



令和5年5月25日、新風会は財務部財政課から財政について、続いて総務部企画調整課から主な政策に関する研修を受けました。さらに令和5年5月27日には他党派とともにChatGPTに関する勉強会も開催。これらの勉強会を通じ、本市の現状や課題について再確認し、質疑応答の時間においても活発な議論がなされました。本市に対しさらに深い理解を得ることができ、新風会は、地域の発展に貢献する覚悟を新たにしました。さらに会派勉強会を重ね、議論し本市発展のため会派一同取り組んでまいります。今後市民の声を耳を傾け、より良い政策の提案を行っていく所存です。

小栗まつり



幕末の偉人、小栗上野介忠順(おぐりこうずけ)のすけただまさ公をたたえる「小栗まつり」が5月21日に倉淵町の東善寺で開かれました。小栗公は、幕末に勘定奉行などを勤めながら幕府の使節団として渡米。帰国後には、横須賀に製鉄所や造船所などを建設し、日本近代化の礎を築きました。小栗公の墓がある東善寺では、墓前祭やマンドリン演奏会などが行われました。また、近隣の倉淵小学校では、記念式典や「風刺画から見た幕末維新」をテーマにした講演会が開かれました。講演会では、当時の風刺画から、小栗公が当時の日本にとって、いかに重要な人物だったかを改めて知ることができました。この「小栗まつり」は小栗公の命日である5月27日にちなんで、毎年5月の後半に開かれています。

新町七夕まつり & オトナヨミセ



新町地域で、恒例の七夕まつりが6月30日から7月2日、オトナヨミセが七夕まつりに併せて7月1日に開催されました。

新町の商店街の伝統行事で、新町駅前銀座八幡商店会が主催。地元の子ども園、幼稚園の園児や放課後児童クラブの児童たちが、短冊に願いを書き込み、竹に取り付けて、駅前通り、銀座通りやJR新町駅などを飾りました。縁日コーナーでは、メダカすくい、ヨーヨー、かき氷などを子供たちが家族と共に4年ぶりに歓声を上げて楽しみました。新町バザール、七夕びつくり市も同時に開催。



オトナヨミセは、高崎市新町商工会青年部が主催。「コドモとオトナ 心地よい時間は世代をこえて 七夕飾りのもと しんまちらしく語るんべえ」と呼びかけて実施。「美しいメシ☆美味しいサケ☆美味しいヒト」の饗宴を素敵なバンド演奏を聴きながら時間を忘れて楽しみました。また今回は、「出会いをつなぐ場所しんまち」として初めての「フィーリングヨミセ」も同時開催。この日、いくつもの素敵な、運命的な出会いがあったことでしょう。

総務常任委員会 視察報告



総務常任委員会として2泊3日の行政視察を行いました。江東区では昨年11月に開設したばかりの夢の島スケートボードパークを、久留米市では若い世代の投票率向上を目指した大学生の選挙啓発サポーター制度を、福岡市では行政手続や市民サービスのデジタル化・オンライン化などのDXに関する取り組みを視察しました。先進地域の取り組みをしっかりと研究し、高崎市の市政に活かしていきたい。

教育福祉常任委員会 視察報告



7月3日から3日間、教育福祉常任委員会で三鷹市・恵庭市・旭川市の3都市へ行政視察を行いました。三鷹市では民間会社との連携による「探究カンファレンス」について、恵庭市では「農福連携ネットワーク」について、旭川市においては「地域まるごと支援員」の取り組みについて視察を行いました。各都市での先進的かつ市民に寄り添った取り組みの視察は、今後の本市の教育や福祉の支援体制向上につながる貴重な機会となりました。



一般質問

執：執行部答弁 議：議員発言

※以下、質問順で掲載しております。こちらに掲載している内容は、質問と答弁の一部です。全文および録画配信が高崎市議会ホームページにて随時アップされますので、そちらも是非ご覧くださいませ。

録画配信 全文掲載



http://takasaki.gijiroku.com/voices/g07_Shitsumon.asp



根岸 赴夫

学校園の現状と教職員のモラルについて

議 家庭訪問の現状について聞きたい。

執 現在は多くの学校で面談形式での実施に変更されている。

議 家庭訪問の意義についてどのようにお考えか。

執 家庭状況の把握や直接保護者との話し合いができる貴重な機会と捉えている。

議 ホットルームの活用について聞きたい。

執 学習支援や相談の場として活用されている。

議 学校支援員の活用と評価について聞きたい。

執 支援が必要な幼児児童生徒に対して寄り添った対応を行っている。

議 学校でのコロナ禍の現状について5類に変更後もなかなかマスクを手放せない状況が続いているように見受けられるが、教育委員会としてどのように把握しているのか。

執 学校現場では、児童生徒教職員ともにマスクの着用を求めないことを基本としている。

議 マスク着用の長期化による弊害について伺いたい。

執 児童・生徒の学習や心身に一定の影響が生じているとの指摘があることは承知している。

議 修学旅行・運動会・文化祭等の学校行事の現状について。

執 学校行事は、現在制限なく実施している。

議 コロナ禍で中断されていた行事やイベントが再開されてきている事にある程度安堵感を覚える。学校現場では様々な問題が山積している。これら問題を一つずつ解決し、これからの日本社会を担う児童生徒の未来を明るい希望のあるものにする事を切望する。



樋口 哲郎

高齢者福祉施策について

議 「高齢者力仕事SOSサービス」事業の概要について伺う。

執 高齢者力仕事SOSサービスは、高齢者世帯等の困りごとのひとつである粗大ごみ等の処分や、重い物の移動などの力仕事を無料で代行する今年度からの新規事業で、対象は70歳以上または障害を有する方のみで世帯である。サービスの内容は、作業員2人が概ね1時間程度でできる継続性のない作業で、机やタンスなどの粗大ごみ・埋め立てごみ・テレビや洗濯機などのリサイクル対象家電を収集運搬するサービスと、部屋の模様替えに伴い家具などの重い物を移動するサービスとなっている。なお、重い物の移動といった力仕事の部分は無料で代行するが、粗大ごみやリサイクル対象家電の実費負担分は、作業当日に現金で納めてもらう。

議 「コロナ感染等高齢者世帯買い物SOSサービス」事業を実施する経緯や事業の仕組みについて伺う。

執 2類から5類に移行後の入院を要しないコロナ陽性者は、個人の判断で買い物などのために外出することが可能となるため、特に「一人暮らしの高齢者」や「高齢者のみの世帯の方々」が、病状が回復するまでの間、自宅で自立した生活を送れるのか大変危惧されている。本事業は、利用を希望する世帯は予め世帯構成や持病の種類などを登録し、本市が指定するスーパーなどの事業者へ直接連絡し、商品の注文、受取り、購入代金の支払いまでが出来る事業である。



大河原 吉明

本市に生まれた子ども達の健康を守る施策について

議 新生児難病検査について、その体制や最近の検査結果および現状の課題は。

執 新生児難病検査は、異常を早期に発見して治療に結び付けることで、病気の発症予防や命を救うことを目的に、新生児を対象に実施されている。当初は4つの疾病に対応している。現在は「先天性代謝異常等」に関する20疾病に拡大して実施されている。令和3年度、県内の新生児1万2480人の検査では、14人の陽性が確認された。現状の課題は、20疾病以外の「重症複合免疫不全症」や「脊髄性筋萎縮症」などの検査ができる医療機関が少ないこと、その検査費用に対する公費負担がないこと、検査で陽性となった場合に治療できる医療機関が限られていることなどがあげられる。

議 本市における新生児難病検査から治療につながるまでの包括的な支援策は。

執 この検査は、全国的には20疾病以外に9つの疾病について検査が可能とされており、このうち「重症複合免疫不全症」と「脊髄性筋萎縮症」については、現在、厚生労働省で公費検査に追加する検討が行われている。また、検査後に治療が要される場合は、遠方の専門的な医療機関での受診が必要となり、通院にかかる子育て世帯の負担増が懸念されている。本市では、20疾病以外の検査にかかる費用について、通院費の助成と共に、本市独自の支援制度を前向きに検討する。

議 子ども達の健やかな成長のため、新生児難病検査の支援制度を拡充してほしい。



白石 隆夫

デジタル時代の学校図書館の役割について

議 学校教育現場におけるデジタル化として、児童・生徒へのタブレット貸与の状況と活用状況は。

執 本市では、令和3年度に全ての児童・生徒にタブレットを配備し、仲間と意見や考えを共有できるアプリや、個に応じた問題に取り組めるドリル教材アプリなど、ICTを活用した学習を行っている。

議 各学校の読書活動とその際の学校図書館の活用、またタブレットを使った電子書籍等は使用しているか。

執 児童・生徒が読書する際は、家庭から持参した本や学校図書館で借りた本を読んでいる。現在、タブレットで電子書籍を読むといった活用は行っていない。

議 学校図書館におけるバーコードを用いた図書管理システムの導入はどの程度進んでいるか。

執 現在、全ての学校において、バーコードによる図書の貸し出しシステムを活用している。このシステムにより、スムーズな図書の貸し出しや、簡単に蔵書の管理ができるようになり、図書の活用が繋がっているものと考えている。

議 本市において、調べ学習における学校図書館とタブレットの活用についてどのような対応をしているか。

執 各学校では、学校図書館の学習センター機能充実のため、調べ学習に役立つ書籍や資料の整備に努めている。児童・生徒が調べ学習をする際は、調べ内容に応じて、学校図書館の書籍の活用、タブレットによるインターネット上の情報の活用など、様々な手段を有効に活用し調べ学習を行っている。



青木 和也

堤ヶ岡飛行場跡地の活用について

議 堤ヶ岡飛行場跡地のまちづくりのイメージは。

執 市長と県知事による記者会見にて「先端情報技術を有する企業等が集積する地域」、「DXを活用した地域」、「再生可能エネルギーを活用したサステナブルな地域」というコンセプトを発表した。今後、本市の経済の飛躍的な発展に向け、単なる企業の立地ということではなく、地域住民の移動の利便性や暮らしを向上させられるよう先進的なまちづくりに取り組む。

議 堤ヶ岡飛行場跡地の活用と周辺対策は。

執 本地区の周辺は、近年、商業施設や住宅など開発需要の高まりが見られることから、交通の円滑化はもとより周辺の住環境等、地域住民の方に十分配慮した対策を講じていくことが必要だ。

議 今後どのように進めていく予定か。

執 今後については策定する基本構想を基に、さまざまな事例を研究しながら、基本計画の策定に着手するとともに、活用の前提条件となる市街化区域の編入に向けた協議を国や関係機関と進めていく。協議を進めるに当たっては、群馬県と協力して丁寧な課題を解決し、日本で最先端のデジタルを活用したモデルとなるまちづくりを行えるよう努める。

議 跡地の活用に向けては、旧群馬町時代に県と一緒に調査を行い、計画が練られたが実現には至っていない。その最大の理由は、当該地区が農地だからである。引き続き、市長のリーダーシップの下、難しい土地利用調整に取り組んでもらいたい。私も地元議員として、構想の実現に向けて最善を尽くす。

令和5年度
各地域の夏祭り情報

みんなで行こう! 盛り上げよう! 高崎市の夏

市内の各地域では、地域活性化・伝統文化保存継承のため、様々な取り組みが行われています。今回は夏祭りに関する情報をまとめさせていただきました。

地域・開催日	イベント・開催場所	花火	荒天時
箕郷 7/30(日)	第43回箕郷ふるさと祭り ふれあい公園付近河川敷	○	小雨決行・荒天時中止
榛名 8/4(金)	榛名湖花火大会 榛名湖畔(南側商店街周辺)	○	荒天時は8月11日(祝)に延期
榛名 8/15(火)	榛名ふるさと祭り商工祭花火大会 烏川公園	○	荒天時は8月16日(水)に延期
新町 8/16(水)	新町ふるさと祭り「花火大会・灯籠流し」 新町烏川グラウンド 温井川河畔(虚空蔵尊付近)	○	荒天時は8月17日(木)に延期
吉井 8/19(土)	吉井ふるさと祇園祭り けやき広場(吉井文化会館前)		小雨決行・荒天時中止
倉淵 8/19(土)	くらぶちの夏祭り 高崎市倉淵支所前駐車場	○	荒天時は8月20日(日)に延期
群馬 8/20(日)	ぐんま「はにわの里」夏まつり 上毛野はにわの里公園周辺	○	小雨決行・荒天時中止
新町 8/20(日)	新町ふるさと祭り「山車・神輿まつり」 新町駅前通りほか		小雨決行・荒天時中止
高崎 8/26(土) 8/27(日)	第49回高崎まつり 第21回高崎山車まつり・第40回技能祭 高崎市中心市街地、もてなし広場、市役所前広場	○	まつり:雨天決行 花火:荒天時は8/27に延期
高崎 8/27(日)	高崎観音山ろうそく祭り 万灯会 高崎観音山一帯		小雨決行・荒天時中止



新風会所属議員一覧 ~市政に関するご相談はお近くの議員まで~

会長
柴田 和正
しばた かずまさ
高崎市金井淵町259
☎027-343-7161

副会長
石川 徹
いしかわ とおる
高崎市箕郷町東明屋106-1
☎027-371-3344

幹事長
白石 隆夫
しらいし たかお
高崎市石原町4049
☎090-3234-0748

副幹事長
樋口 哲郎
ひぐち てつろう
高崎市吉井町馬庭827-1
☎090-3245-0195

政調会長
根岸 赴夫
ねぎし ゆきお
高崎市中居町407-5
☎027-326-0635

議会対策委員長
後藤 彰
ごとう あきら
高崎市乗附町1563-27
☎027-328-5100

会計
大河原 吉明
おおかわら よしあき
高崎市京目町1634-6
☎090-9385-8680

広報
松本 賢一
まつもと けんいち
高崎市新町1652-5
☎090-6033-8421

会計監査
後閑 賢二
ごかん けんじ
高崎市塚田町222-2
☎027-373-2214

顧問
丸山 和久
まるやま かずひさ
高崎市江木町1111-1
☎027-323-8855

柄沢 高男
からさわ たかお
高崎山上里見町197
☎027-374-4304

渡辺 幹治
わたなべ かんじ
高崎市倉賀野町1684
☎027-346-6133

長壁 真樹
おさかべ しんじ
高崎市中室田町甲525
☎027-374-3384

高崎市議会副議長
大竹 隆一
おおたけ りゅういち
高崎市吉井町片山895-2
☎027-387-4390

青柳 隆
あおやぎ たかし
高崎市箕郷町下芝594-1
☎027-371-2870

高崎市議会議長
時田 裕之
ときた ひろゆき
高崎市浜川町
☎090-4948-4450

青木 和也
あおき かずや
高崎市福島町740-7
☎090-5442-8248

渡辺 隆宏
わたなべ たかひろ
高崎山下齊田町
☎070-3784-9871

高橋 淳
たかはし じゅん
高崎市山名町492-1
☎090-9019-7800

高崎市議会 新風会
〒370-8501
群馬県高崎市高松町35番地1
新風会ホームページ
<http://www.shinpukai.com/>

